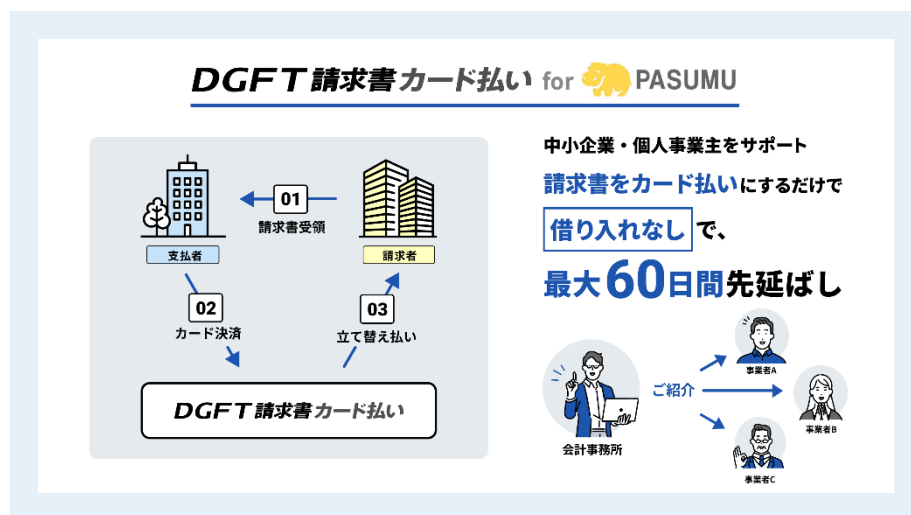


NEWS RELEASE

税理士事務所の顧問先中小事業者へ B2B 決済サービス 「DGFT 請求書カード払い for PASUMU」を提供開始 ～顧問先中小事業者の請求書支払いを実質的に繰り延べ～

株式会社デジタルガレージ（東証プライム 4819、本社：東京都渋谷区、代表取締役 兼 社長執行役員グループ CEO：林 郁、以下：DG）は、株式会社 Beso（本社：大阪府大阪市、代表取締役 CEO：白木 淳郎、以下：Beso）の税務業務 DX ソリューションを利用する税理士事務所の顧問先である、1 万社を超える中小事業者へ向け、資金繰りを支援する、「[DGFT 請求書カード払い for PASUMU](https://lp.dginvoice.jp/pasumu/)」の提供を開始しました。



▽「DGFT 請求書カード払い for PASUMU」サービスサイト

<https://lp.dginvoice.jp/pasumu/>

「DGFT 請求書カード払い for PASUMU」は、2022 年より DG が展開しているサービス「DGFT 請求書カード払い」（※1）を基盤とした、B2B 決済サービスです。本件は当社グループ戦略「DG FinTech Shift」で重要な位置付けとなる、B2B 市場向け決済サービスのさらなる拡大を目指す取り組みです。

※ 本リリース後半の<ご参考資料>もぜひご参照ください。

■ サービス開発の背景

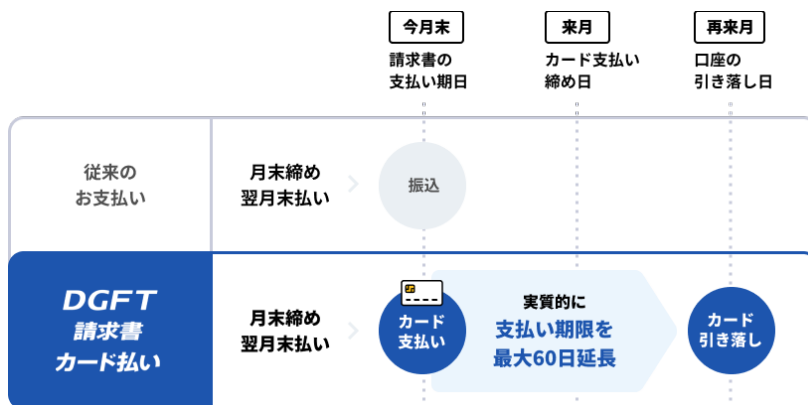
税理士事務所のメインの顧問先となる中小事業者は、業界特有の商習慣や取引先との関係性や資金調達環境などから、事業運営において資金繰りに課題感を持つケースは少なくありません。また、税理士業界ではインボイス制度と電子帳簿保存法の施行を背景に、従来の税務顧問業務に加えて会計システムの導入支援など、競合との差別化に取り組む事務所も増えていきます。

NEWS RELEASE

DGは「DGFT 請求書カード払い for PASUMU」の提供を通じて、中小事業者の資金繰り改善に貢献するとともに、PASUMUを利用する税理士事務所の税務顧問業務に、新たな付加価値を提供することを目指します。

■（※1）「DGFT 請求書カード払い」について

銀行振込の請求書の支払いを、JCB/Visa/Mastercard®/ダイナースクラブのカード（JCBブランドで発行されたプリペイドカードを除く）での支払いに切り替えることで、実質的な支払い期日を最大60日程度繰延するサービスです。取引先がカード決済に対応していない場合でも利用できます。季節要因による定期的な資金不足や突発的な資金調達など、中小事業者の資金繰りをサポートしています。



今後も DG は、より幅広い業界に向け、厳格な審査基準による高品質な B2B 領域のフィンテックソリューションを提供することで、DX 推進による社会課題の解決や、便利で安全・安心なキャッシュレス社会の実現に貢献してまいります。

■ 会社概要

株式会社デジタルガレージ <https://www.garage.co.jp/ja/>

パーパス「持続可能な社会に向けた“新しいコンテクスト”をデザインし、テクノロジーで社会実装する」のもと、社会インフラを担う国内最大級の決済代行業者として、多様な総合決済プラットフォームを提供する決済事業を有しています。またデジタル・リアル領域においてワンストップでソリューションを提供するマーケティング事業、国内外の有望なスタートアップやテクノロジーヘリテージするスタートアップ投資・育成事業などを展開しています。

NEWS RELEASE

株式会社 Beso <https://www.beso.work/>

「テクノロジーと人の力で、会計業務に関わるすべての人を非効率から解放し、しあわせに働ける環境をつくる」べく、税務マネジメントツール「[ZooU](#)」や請求書などの証憑のデジタル化及び自動仕訳を行う「[PASUMU](#)」を提供しています。税理士法人 Beso との二本柱によって、システムの提供のみならず、クラウド会計導入支援、経営改善などのサービスを Beso グループとして提供し、税理士及び経営者の抱える様々なお悩みを多角的に捉え、最適な解決方法を提案しています。

<ご参考資料>

B2B 決済市場へ向けた、当社サービス「DGFT 請求書カード払い」の戦略的意義と位置付けについて

DG グループは、社会や産業構造が大きく変化する中、幅広い事業者の DX を牽引すべく、決済とデータ、テクノロジーを融合したグループ戦略「DG FinTech Shift」を掲げています。本戦略のもと「シェア拡大」「新サービス開発」「収益構造の改善強化」「収益の多層化」の各側面に寄与する施策実行を通じて、より高次の成長を目指しております。

本リリースでご紹介する B2B 決済サービス「DGFT 請求書カード払い」は、DG グループが 25 年に渡りサービスを提供してきた「B2C 決済事業」に加え、より市場規模が大きな「B2B 決済市場」への進出という戦略上重要な施策として 2022 年に開始したものです。

日本では B2B 取引において約 9 割が銀行振込で決済され、クレジットカード決済の利用は 6.2%に留まるという調査結果（※1）があります。銀行振込決済においては請求者側にとっては「与信審査」「貸し倒れや支払い遅延」といった課題感があり、請求書業務にも多くの時間が割かれています。また、支払い側にも「資金繰り」「キャッシュフロー」といった課題が多く挙げられます。現在、約 1,400 兆円（※2）と言われる B2B 決済領域において、これらの課題解決に寄与する、キャッシュレス決済・DX・資金繰りをシームレスに提供する Fintech サービスが求められています。

このような背景のもと、DG グループは B2B 取引において、B2B 決済サービス「DGFT 請求書カード払い」により、クレジットカード決済を安定したシステム基盤で提供しています。また独自の与信モデル構築やファクタリング、他サービスの拡充、さらに、業務効率化 SaaS サービスと決済のシームレスな連携を DG グループの持つテクノロジーと銀行・クレジットカード会社・商社・業務用アプリケーション提供会社・SaaS 企業とのパートナーシップの有効活用を通じ、B2B 取引の多種多様な課題の解決に寄与する、新たな決済インフラサービスの提供を目指しています。

また、DG グループは「DGFT 請求書カード払い」事業を手始めに、クレジットカードおよびその取引データを活用した資金繰りや事業効率の改善などに資するサービス群の事業を開発し B2B 市場の DX を推進します。

（※1）出典：企業間決済白書（2022 年度）

（※2）出典：法人企業統計調査（2022 年度）

NEWS RELEASE

<関連リリース>

2022.11.10

デジタルガレージ、JCB と B2B 向け決済サービスを開始

<https://www.garage.co.jp/ja/pr/release/2022/11/20221110/>

2022.12.12

デジタルガレージが提供する B2B 向け決済サービス、JCB に続き Visa/Mastercard® に対応

<https://www.garage.co.jp/ja/pr/release/2022/12/20221212/>

2023.03.30

デジタルガレージとカカココム、飲食業界向けフィンテック事業を共同で企画・開発

<https://www.garage.co.jp/ja/pr/release/2023/03/20230330/>

2023.05.25

デジタルガレージ、欧米で中小事業者向けに急成長の早期回収スキーム「DGFT 請求書カード払い for 請求者」を提供開始

<https://www.garage.co.jp/ja/pr/release/2023/05/20230525/>

2023.12.19

デジタルガレージ、大塚商会と建設業界向けに B2B 決済サービス「DGFT 請求書カード払い for 大塚商会」を提供開始

<https://www.garage.co.jp/ja/pr/release/2023/12/20231219/>